

静岡東部拠点第一地区土地区画整理事業

# 沼津駅北口広場のユニバーサルデザイン

だれもが利用しやすい駅前広場を目指して



都市機構・沼津市

## 1 歩行者を優先した歩道と段差

- 歩行者が車道を横断しなくてよいツインロータリー形式を採用しました。
- 歩道は平坦とし、雨の日にも歩きやすいように、水が地中にしみ込む透水性舗装としました。
- タクシー・一般車エリアでは、乗り降りしやすく、車道との境界が分かるように、段差0cmとして高低差3cmを斜めにすり付けました。



- バスエリアでは、ノンステップバスなどへの乗り降りがしやすいように、段差15cmとしました。



## 2 シェルターの車道への張り出し

- バス、タクシー、障害者スペースで乗り降りする時に雨に濡れないように、シェルターを車道に張り出しました。



■だれもが利用しやすい駅前広場を目指して、視覚障害者、車いす使用者、高齢者、主婦などの方々の意見を反映させながら、整備を進めました。



## 3 誘導ブロックの工夫

- 視覚障害者の方々に、日常的な通行ルートや、タクシー乗降場での設置の仕方などを確認しながら、必要最小限の配置としました。
- 弱視の方が誘導ブロックを認識しやすいように、両側に黒のサイドブロックを設置しました。



- 交差点の横断歩道では、視覚障害者の方が安全に横断できるように、誘導ブロックの役割を果たすエスコートゾーンを横断歩道内に設置しました。

## 4 音声案内・サイン

- 視覚障害者の方のために、改札口正面とトイレにガイドチャイム、バス乗り場とトイレに音声案内を設置しました。
- 文字の大きさや書体、表示高さについて、現地で確認しながらデザインしました。
- 表示面は、弱視の方にも見やすいように濃い青地に白い文字を基本としました。



方向誘導サイン



バスサイン

## 5 ベンチ・トイレ

- ベンチは、年齢や障害に応じて座りやすい座面が選べるように、高さを三段階としました。



- トイレは、だれもが利用しやすいファミリートイレを男女とも設置しました。また、ガラスブロック壁により内部を明るくし、安心して利用できるように配慮しました。

## 6 車道舗装の工夫

- タクシー・一般車エリアでは、雨の日にも快適に乗り降りできるように、歩道に接する車道を水溜りのできない排水性舗装としました。



## 7 施工中の取り組み

- 仮設通路に誘導ブロックを設置するとともに、駅を利用している盲学校の生徒や先生方へのヒューマンサポートを実施しました。



# 北口広場での検討経緯と今後の取り組み

## 整備計画の検討

“市民、圏民が楽しく歩ける津のまち  
沼津市の新たな交流拠点”

**ユニバーサルデザイン**  
ツインロータリー型・シェルターなど

**沼津らしい広場**

沼津垣・千本松原・愛鷹山・茶畑など

**環境共生型の広場**

ソーラー発電、透水性舗装など

## 当事者などの意見や考え方の反映

- 視覚障害者、車いす使用者、高齢者、主婦などの方々の意見を反映させて、整備計画を改善
- 事業者、計画者、設計者、施工者のユニバーサルデザインの考え方の共有化
- 施工中でのユニバーサルデザインの導入

## 北口広場の整備

## 施工後の評価

- これまでの取り組み方や施設の使いやすさを評価

## ユニバーサルデザインの取り組みを 広げていく

- 駅周辺総合整備事業や沼津市のまちづくり全体へ

■北口広場は、沼津市の新たな交流拠点として、ユニバーサルデザイン、沼津らしさ、環境共生を計画テーマとして整備計画が検討されてきました。

■その後、視覚障害者、車いす使用者、高齢者、主婦などの方々の意見を反映させながら整備計画を改善するとともに、施工中の設計変更、ヒューマンサポートなどを行ってきました。

■平成14年7月に北口広場が完成した後に、計画・設計のプロセスに関わった方々を中心として、これまでの取り組み方や施設の使いやすさを評価して頂きました。

■今後は、今回の取り組み方や得られた内容を、駅周辺総合整備事業の事業地区全体に、さらには沼津市のまちづくり全体に広めていきたいと考えています。

## (ユニバーサルデザインについて)

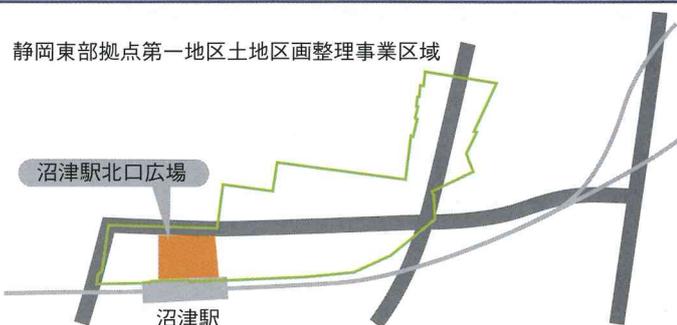
■バリアフリーは、障害者や高齢者が生活する上でのバリア（障壁、障害、不便）を取り除いていこうとする考え方ですが、ユニバーサルデザインは、できるだけすべての人が利用できるようにしていこうとする考え方です。

■まちづくりにおいては、多様な立場の方々の参加・協働により計画立案や整備を行い、その後も管理・運用面で工夫しながら、利用者の意見をフィードバックさせるという継続的な取り組みが大切です。

21世紀の「人と建設技術賞」受賞(全日本建設技術協会:平成15年6月)

バリアフリー優秀施設大賞受賞(バリアフリー推進ネットワーク:平成15年11月)

静岡東部拠点第一地区土地区画整理事業区域



施行者 独立行政法人 都市再生機構  
静岡東部特定再開発事務所  
〒410-0801  
静岡県沼津市大手町1丁目1番3号 沼津商連ビル6階  
TEL055-952-0130 FAX055-952-0181

問い合わせ先 沼津市沼津駅周辺整備事務局 推進課  
〒410-8601  
静岡県沼津市御幸町16-1  
TEL055-934-4768 FAX055-934-2310

H19.9